

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

栃木県 那珂川町

| 業務名       | 業種名         | 事業名    | 類似団体区分 | 管理者の情報           |
|-----------|-------------|--------|--------|------------------|
| 法非適用      | 下水道事業       | 農業集落排水 | F2     | 非設置              |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20㎡当たり家賃料金(円) |
| -         | 該当数値なし      | 4.49   | 88.65  | 2,820            |

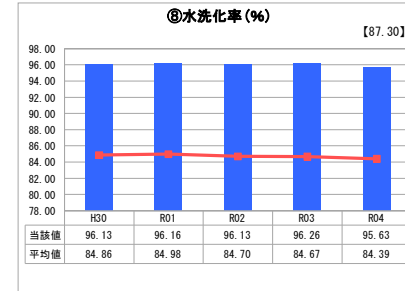
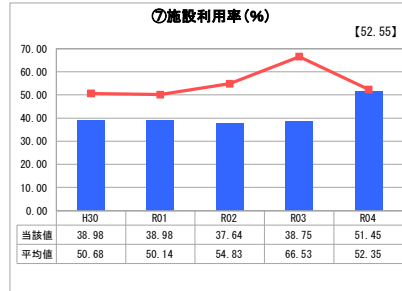
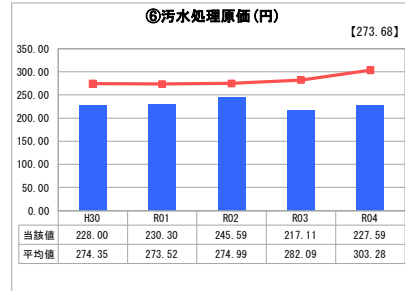
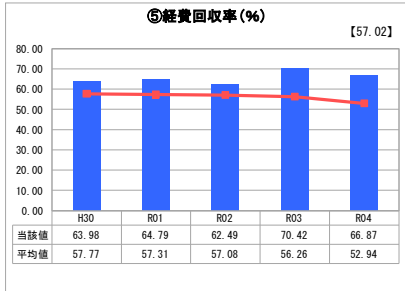
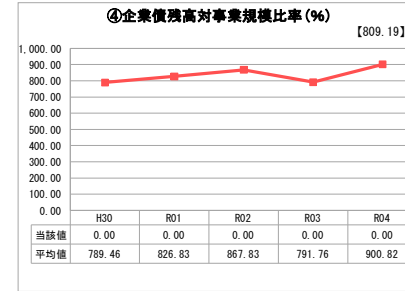
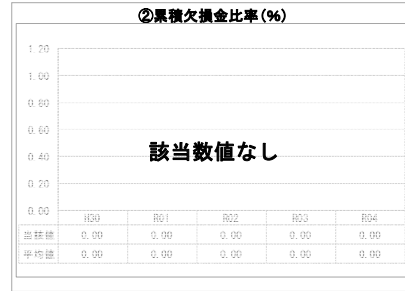
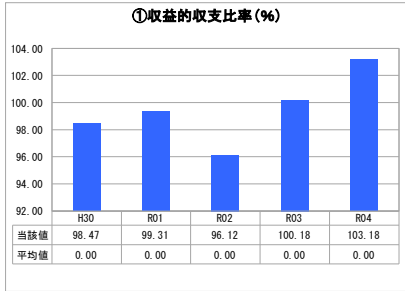
| 人口(人)      | 面積(km <sup>2</sup> )     | 人口密度(人/km <sup>2</sup> )      |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 14,865     | 192.78                   | 77.11                         |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km <sup>2</sup> ) | 処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> ) |
| 663        | 0.49                     | 1,353.06                      |

**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

・類似団体に比べて、経費回収率が高く、汚水処理原価が低い状況であるが経費回収率は100%未満であるため、使用料収入で汚水処理費が賄うのが困難である状況である。汚水処理費を賄う財源確保のため、汚水処理費の削減等、経営改善を図っていく必要がある。

・収益的収支比率が高く、100%を上回っているが、今後、施設の老朽化対策対策等の費用が増えるため、今後、使用料改定等を検討していく必要がある。

・施設利用率が平均を下回っており、今後、人口減少が予想されることから、適切な施設規模を検討していく必要がある。

・水洗化率が平均を上回っているが、100%ではないため、町の広報を利用した水洗化率向上の取組を継続して行っていく。

### 2. 老朽化の状況について

・供用開始後25年程度経過しており、施設が老朽化している状態であることから、施設の老朽化に対して、計画的な対策を講じていく必要がある。

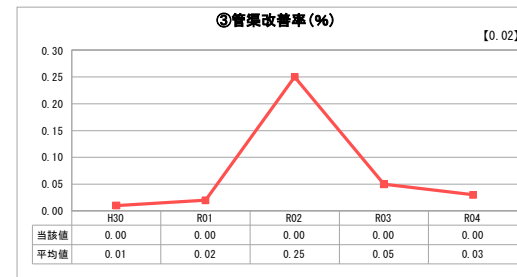
## 全体総括

・人口減少等により、使用料収入の増加は見込めない状態であるため、経営健全化に向けた施策を検討していく必要がある。

・処理区域内の面整備は完了しており、新たな投資の予定はない。

・今後、老朽化に伴う施設の改築更新については、設備の優先順位により計画的におこなっていく必要がある。

## 2. 老朽化の状況



※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。